

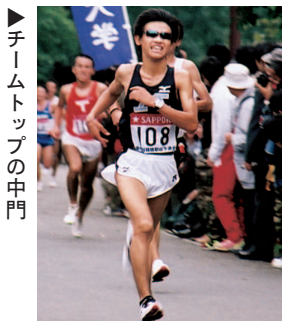
第344号
2005年(平成17年)
11月15日
発行 明治大学
編集 明治大学広報部
TEL 03 (3296) 4083
E-mail:
koho@mics.meiji.ac.jp
東京都千代田区神田駿
河台1-1 (〒101-8301)
http://www.meiji.ac.jp/

競走部 予選会 8位

2年連続の「箱根」出場



▶ケガを押して力走する幸田主将



▶チームトップの中門



第82回東京箱根間往復大学駅伝競走(来年1月2・3日)の予選会が10月22日、国営昭和記念公園(東京・立川市)の20キロコースで9つの出場枠をかけて行われ、明大が8位で2年連続49回目の本戦出場を決めた。

総合力で予選突破

出場枠は「9」。6位までは上位10人(12人中)の合計タイムで順位を決定、7位以下は5月の関東インカレの成績などをタイムに換算し、予選会の合計タイムから差し引いて順位を決める。

2年連続の出場を目指す明大は、期待されていた3本柱の幸田高明主将(政経4)、岡本直己(政経3)、池邊稔(商3)がレース序盤は先頭集団でチームを引っ張ったものの、終盤に失速。幸田が全体の69位(チーム4位)、岡本が91位(同8位)、池邊が112位(同10位)と苦戦する中、中門健(経営2)がチームトップの29位、村上貴彦(政経1)、東野賢治(商1)の1年生も健闘し、なんとか8位に食い込んだ。

予選会の2日前に左太ももに肉離れを起こし、前日に痛み止めの注射を打って強行出場した幸田主将をはじめ、コンディションが万全ではない選手がいるなかで出場権を獲得できたのは、確実にチームの総合力が上がってきている証拠。本戦まで残りは2カ月半。予選会に出場できなかった選手を含めて、課題をしっかり克服し、シード権の獲得を目指す。

幸田主将 「今回は苦しい戦いだったが、みなさんの声援のおかげでなんとか出場権を獲得することができた。本戦では予選会の経験を生かして頑張りたい」
快走を見た中門 「ぎりぎりの予選通過だったが、箱根駅伝に出場することができて本当にうれしい。出場するからにはしっかりと走ってシード権を獲得したい」

点

千葉ロッテマリーンズが見事日本一に輝いた。シーズン中は2位に終わったが、プレーオフで西武ライオンズと福岡ソフトバンクホークスを退け、日本シリーズではセ・リーグの覇者・阪神タイガースに4タテを食らわした。パ・リーグのプレーオフ制度については賛否が分かれるところだが、今シーズンを通してのロッテの強さは日本一にふさわしいものであったと思う。一方、ソフトバンクと阪神の戦いぶりに目を向けると、とてもシーズン中の実力を発揮したとは言えない内容だった。プレーオフの第1ステージから真剣勝負を繰り返してきたロッテと、シーズン終から間隔があったソフトバンクと阪神では、「試合勘」に大きな差があったようだ。両チームとも練習試合を組むなど、対策は立てていたようだが、やはり練習試合と真剣勝負は違うのであろう。レベルが高くなければならないほど、実力が拮抗すればするほど、いわゆる「感覚」的な部分が勝敗を大きく左右する。その「感覚」を鍛えるためには、つねに実践を重ねるしかない。先日のサッカー・ナビスコカップでロッテと同じ千葉県のプロチーム・ジェフユナイテッド市原・千葉に初のJリーグタイトルをもたらしたイビチャ・オシム監督は、以前リーグ戦の中断期間の予定を聞かれて、「残念なことに選手に休みを与える。ただ忘れてほしくないのは、休みから学ぶものはないという点。選手は練習と試合から学んでいくものだ」と言っている。トップを維持するためには休んでなんではいけない。

平成17年度文部科学省

明治大学教育改革の取組

「教育支援プログラム」(各種GP)に 明大の取組4件が採択される



▶ 孺恋村の野菜を千代田区で販売

「現代GP」は、各種審議会からの提言等、社会的要請の強い政策課題に対応したテーマに基づく取組を支援するもので、今年度は申請件数509件のうち84件が採択された。

- 平成17年度文部科学省「教育支援プログラム」に採択された明大の取組
- (1) 現代的教育ニーズ取組支援プログラム (現代GP)
 - 「広域連携支援プログラム—千代田区=首都圏ECM (Education Chain Management)—」 (取組担当者=水野勝之・商学部教授)
 - (2) 「魅力ある大学院教育」イニシアティブ (大学院GP)
 - 「社会との関りを重視したMTS数理学教育」 (取組担当者=砂田利一・理工学部教授)
 - (3) 大学教育の国際化推進プログラム (海外先進教育実践支援) (海外GP)
 - 「大学教育における障害者学習支援」 (取組担当者=高橋正泰・経営学部教授)
 - (4) 法科大学院等専門職大学院形成支援プログラム (専門職大学院GP)
 - 「会計大学院教育課程の国際水準への向上」 (共同申請)

「広域連携支援プログラム—千代田区=首都圏ECM (Education Chain Management)—」は、「大学の教育力」が地域社会に貢献すると同時に、「地域の教育力」で学生を育てるという相互関係の実現を目的とする。これまで商学部のゼミナールが千代田区をはじめとする各地域との連携により行なってきた活動を商学部全体で体系化し、広域地域経済の活性化をカリキュラムの一環として実行していく。さらに、その成果をシン

「魅力ある大学院教育」イニシアティブ (大学院GP) 「大学院GP」は、現代社会の新たなニーズに応えられる創造性豊かな若手研究者の養成を図るため、大学院における意欲のかつ独自の教育の取組 (「魅力ある大学院教育」) を重点的に支援することを目的に、今年度から新たに設けられた。申請件数は338件で97件が採択された (理工農系採択43件のうち私大は2件)。

文部科学省は、各大学が取り組む教育プロジェクトの中から、優れた取組 (グッド・プラクティスGP) を選定し、重点的な財政支援を行うことにより、高等教育のさらなる活性化を図っている。明治大学ではこれに対応するため、「明治大学教育改革支援本部」を立ち上げ、全学的にGP採択を目指す諸活動を展開している。

「社会との関りを重視したMTS数理学教育」は、代数学・幾何学・解析学といった伝統的な研究を行う「理論数理コース」、自然や社会現象の数理的理解と解析の研究を行う「現象数理コース」、広い数理科学の知識と理解を持ち、数学の魅力を子供に伝えることができる教員の養成を目指す「数理教育コース」の3コースを有機的に組み合わせるMTS (Multi-Track-System) で高度専門職業人の養成を行う。社会のあらゆる

「海外GP」は、我が国の高等教育の国際的通用性・共通性の向上を目的に、大学等の教職員を海外の教育研究機関等に派遣し、教育能力の向上および教育内容・方法等の改善を図る優れた取組を支援するもので、今年度は申請件数101件のうち19件が採択された。明大では昨年度の「西シドニー大学との共同による法学教育」に続き、2年連続の採択となる。

「海外GP」は、我が国の高等教育の国際的通用性・共通性の向上を目的に、大学等の教職員を海外の教育研究機関等に派遣し、教育能力の向上および教育内容・方法等の改善を図る優れた取組を支援するもので、今年度は申請件数101件のうち19件が採択された。

しながら働く「新しいタイプの人材」、すなわち、広範な自然・社会現象に対しても数理科学を使いこなして柔軟に対応できる人材育成を目的としている。

遺失物販売のお知らせ

保管期限切れ拾得物 (2004年10月1日~2005年3月末日分) の販売を下記のとおり行いますので、ご案内します。

1. 日程等

校舎	月日	時間	販売会場
駿河台校舎	12月9日(金)	17:00~18:00	リパティタワー 6F第4会議室
和泉校舎	12月8日(木)	12:15~12:50	第二学生会館 1Fラウンジ
生田校舎	12月7日(水)	12:00~13:00	中央校舎1F 共通ホール

2. 品目
筆記用具、本、傘、雑貨等

3. 収益金
岸本辰雄記念奨学基金への寄付金として積み立て、学生のみなさんに全額還元します。

※入場・購入の際に、学生証が必要になりますので、持参してください。
※小銭を用意してください。 **学生事務部**

「専門職大学院GP」は、国際的に通用する高度専門職業人の養成を推進するため、法科大学院をはじめ各種の専門職大学院において行われる教育内容、方法の開発、充実に取り組む優れた教育プロジェクトを選定し、重点的な財政支援を行うことを目的に、今年度から実施されている。今年度の公募対象は今年度新設の国公私立の専門職大学院で、25件の申請があり8件が採択された。



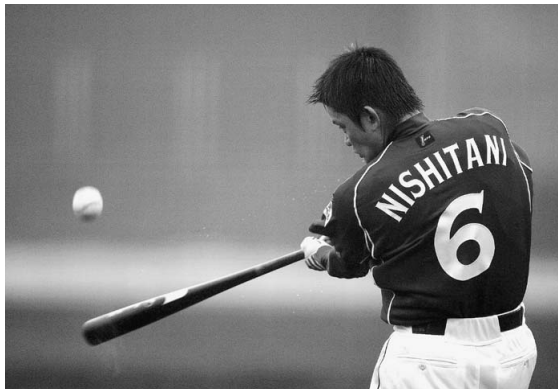
「会計大学院教育課程の国際水準への向上」は、明大をはじめ会計大学院設置大学9大学 (ほか8大学=東北、早稲田、青山学院、中央、法政、北海道、関西学院、千葉商科大) が共同で推進するもので、教育水準の向上をはかるための委員会を設置し、会計大学院の教育課程を検討、ベスト・プラクティスを策定して、わが国の会計大学院の教育課程を国際水準に引き上げることを目指す。また、今回の共同申請参加大学は、セミナー、シンポジウム等を実施し、

▶ 海外大学での聴き取り調査



西谷尚徳 (にしたに・ひさのり)
 04年の東京六大学野球春季リーグ戦で主将として12季ぶりの優勝に貢献。大学通算3割3厘、3本塁打、27打点、ベストナイン3回。04年ドラフト4位で東北楽天ゴールデンイーグルスに入団。内野手。178cm・77kg。右投左打。05年文学部卒。

プロ野球
ドラフト会議



秋季キャンプで課題に取り組む

今 年も11月18日にドラフト会議(大学生、社会人対象)が開催されます。昨年、楽天ゴールデンイーグルスから4位指名を受けてからもう1年が経ちます。

プロ野球選手になることは子供の頃からの夢でしたが、大学入学当初、プロ入りは厳しいと思っていました。それが4年生の夏に、日米大学野球選手権、世界大学野球選手権の日本代表に選ばれ、二つの大舞台で自分の力を発揮することができて、次第にプロを意識するようになりました。

そしてドラフト会議当日。指名を受けなければ、社会人野球に進んでプロを目指すつもりでいました。楽天から指名されたときは、プロに行ける権利を与えられ、今後も高いレベルで野球を続けることができるという喜びがありました。楽天のスカウトの方には「リーグシップを發揮して、将来的にはチームを引っ張ってほしい」と言われました。

10月10日から23日に宮崎県で行われたフェニックスリーグ(秋季教育リーグ)で優勝することができました。チームには負けたくないという雰囲気があり、負け試合を引き分けに持ち込んだ試合も多く、価値のある優勝だったと思います。イーグルスにとって初めての優勝ということで、やはり嬉しいです。

個人的には一番バッターとして毎試合出場することができて、自分のプレースタイルについて考えさせられた期間でした。「一番」という打順は、ただ何も考えずに打つのではなく、時には四球や内野安打狙いでもとにかく出塁しなくてはならない。常に出塁を意識して打席に立たなくてはなりません。そして、打撃・守備・走塁のあらゆる面において、プロのレベルに到達するまでには、基本をもっと磨いていかなければならないと実感しました。秋季キャンプでこの課題に取り組む、来シーズンに向けて無駄のないようにつなげていきたいです。

Rookie's **R**eport ルーキー・レポート⑤

画面の切り替えや時間の管理を行うサブスタジオ



9 月中旬、初めて取材から映像編集までの作業を一人で任せられました。題材は「新宿歌舞伎町のホストたちの障害者支援」。先輩が拾ってきたネタを譲り受けたものなので、完全な自分の企画とは言えないものの、自分の手でひとつのものを作り上げるというよりはやはり面白いものでした。

内容は、障害者が共同作業所で作った笛を、歌舞伎町のホストが数多く買い取り、歌舞伎町を歩く人に渡して障害者の存在を知ってもらうという、ちょっとした話です。人気のホストにインタビューして活動の意図や動機を聞いたり、街行く人の反応を撮ったり、現場レポートをしたりと、さまざまな取材をしました。取材を深夜に終え、明け方まで会場で映像を見ながら原稿を書き、翌日の昼のニュースでオンエアしました。

もちろん、新人記者の自分が作ったものだから、手直しされたり、オンエア後に、先輩たちからは、数々の意見が出ました。「ホ

報道
初めての企画取材



岩波孝祥 (いわなみ・たかよし)
 高校生時に「飢餓人口8億以上」という新聞記事を読み、国際協力に携わる仕事を志す。大学入学後、「世の中の関心を貧困問題に向かわせたい」とマスコミへの就職を決意、TBSテレビに報道職として入社。マスコミ研究室29期生。05年農学部卒。

ストのよいところばかりが目立っていないか」「彼らも少なからずイメージアップを狙っているのだから、こういった活動に懐疑的な考えの人の声を入れてもいいんじゃないか」などなど。それでも、楽しいと感じていると全然疲労感を感じないから不思議でした(これから就職活動をするみなさん、どうか働くことに幸せを感じられる仕事を探してください。これは、つらい仕事でも長続きさせる秘訣だと思います)。

今度、また新たに企画の準備をしています。六本木の「ドンキホーテ」にジェットコースターが設置されることになり、地元住民が反対活動をしているので、これを取材します。六本木という土地柄ゆえ、肯定的な意見が多いようですが、昔から住む住民の安寧な生活を妨害するというのも確かな言い分です。片方の肩を持たず、さまざまな角度から取材できれば、とわくわくしています。12月中旬の営業開始に合わせ、オンエアする予定です。

相談室の窓から

三木一郎
(相談員・理工学部教授)

小学校五年生のとき、先生の指摘により近眼であることがわかり、メガネをかけることになった。初めのうちは世の中がはっきり見えるようになり、うれしかった思い出がある。しかし、一年もたたないうちに再び見えにくくなり、眼科にいったところまた度が進み、新しいレンズに交換しなければならなかった。

当時のクラスには幼少時からメガネをかけている生徒がい

メガネ

見えるのに恐れを抱いた。そのようなメガネをかけていた彼らには悪いが、私はこのまま度が進んでいったならば、彼らのように厚く重そうなレンズのメガネをかけることになってしまうのではと恐れ

私の観察力は相当なものであったのではと自賛したいのだが、

見えてはいるが、そのまぶたの裏に、小さなメガネを付けている。それはそうとして、その後は度が進むたびにレンズの厚さが気になり、しばしば一人大きなため息をついていたことを記憶している。

ころまで続いた。しかし、人間はよくできていて、も

た。正面から彼の顔を見ると目が小さく見え、しかもレンズは幾重にも渦が巻き、厚く重そうであった。他にもメガネをかけた仲間がいたが、彼ほどではないにしても、

こので値段が高く重いという欠点があった。しかし当然、私はこれに乗り換え、メガネに関する

一年もたたないうちに再び見えにくくなり、眼科にいったところまた度が進み、新しいレンズに交換しなければならなかった。

開放された。現在では軽量のプラスチックで作られる超圧縮レンズが開発されており、

英会話春期集中講座 受講生募集

この講座は、おもにネイティブ・スピーカーを講師として、合宿、少人数クラスで実施します。短期間で集中的に英語のコミュニケーション能力を養うことを目的としています。

- 開講期日：2006年3月8日(水)～15日(水) (7泊8日)
 - 開講場所：清里セミナーハウス
 - 応募資格：本学学生・院生・短大生
 - 募集人員・クラス：約60名・4クラス
※選考試験により受講者を決定します
 - 単位認定：あり
※「2005年度学部間共通外国語シラバス」(P7～29)参照のこと
※学部4年生、短期大学2年生、大学院生の単位認定はありません
 - 使用教材：プリント教材・映画台本等
※映画台本の場合、1,500円位
 - 授業方法：午前=Language activity groups (レベル別クラス)
午後=Option groups (課題別クラス)
※日本語の使用を8時～22時まで禁止します
 - 講師：ハウス、ジェームス C. (情コミ)、他にもネイティブスピーカーの明大教員
 - 授業時間：1日(約8時間)
 - 受講申込：11月21日(月)～12月2日(金)
各地区教務課または明大ホームページから受付
- <http://www.meiji.ac.jp/edu/foreign./index.html>

明治大学学部間共通外国語教育運営委員会



▶楽しみながら学ぶ(左から二人目が本人)

「まさに」プチ留学

情報コミュニケーション学部2年
東澤 諭佑

私が初めて英会話の集中講座に参加したのは1年生の夏、清里での合宿でした。「これから一週間、大丈夫かな」と行き

しかし、2日目からは毎日満面の笑みで迎えてくれる先生たちの姿が私の緊張を消し去りました。授業が始まるのは2日目からなので、緊張の消えた私は「とにかく楽しんでしまえ!」

私は1年生の夏だけでなく、今年の春の英会話合宿にも参加しました。参加した理由はたくさんあります。合宿を通して知り合えた魅力的な先輩や友達、今でも学校で会うと気軽に「Hi」と声をかけてくれる素晴らしい先生方、留学を夢見ている私には夢のような英語漬けの日々、すべてが私を「もう一回参加したい」と思わせてくれました。次回も私は「プチ留学」に旅立つつもりです。そこには日頃味わえない毎日が待っているから。

大学史の散歩道



大学史資料センター事務長

鈴木 秀幸 (文学部 講師)

●法學豫備生徒募集

本校は特別 英吉利法律学校 東京専門学校
 校認可 明治法律学校 東京法学校
 考す。又本校の予備校に依りては、同一年に於ては、

○地歴科 ○国語科 ○算学科 ○代数学科

今日より授業の場に入学する者には、十二月
 月一日より授業の場に入学する者には、十二月
 月一日より授業の場に入学する者には、十二月
 月一日より授業の場に入学する者には、十二月

○地歴科 ○国語科 ○算学科 ○代数学科

今日より授業の場に入学する者には、十二月
 月一日より授業の場に入学する者には、十二月
 月一日より授業の場に入学する者には、十二月
 月一日より授業の場に入学する者には、十二月

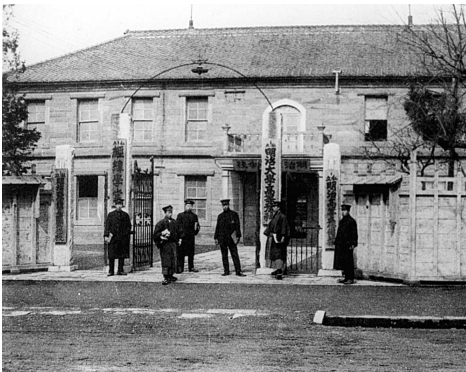
○地歴科 ○国語科 ○算学科 ○代数学科

今日より授業の場に入学する者には、十二月
 月一日より授業の場に入学する者には、十二月
 月一日より授業の場に入学する者には、十二月
 月一日より授業の場に入学する者には、十二月



平松福三郎 (『明治大学校友写真帖』明治43年)

法學予備生徒募集の廣告
 (『朝野新聞』明治21年12月27日)



明治高等予備校々舎 (明治37年)



山崎寿春 (『明治大学年鑑』大正15年)

立願 (同年二月二日) によれば、「高等ノ諸学校ニ入学スルニ必須ナル高等ノ普通教育ヲ授ク」ることである。その高等諸学校とは官立の高等学校・高等商業学校・高等工業学校・医学専門学校

つまりこのことにより、それまでは特別認可校への受験を目的としていたものが、明治法律学校の予備科となったのである。明治法律学校の予備科の源流である。そもそも法學予備校の生徒募集廣告には単に普通学を修めるものをも対象としていたので、普通学中心の予科へ移行しても、不自然なことではなかった。

かつて明治大学には予備校があった。予備校がふたつもあった。ひとつは法學予備校といい、明治二年(一八八八)四月、東京府神田区北神保町に開校された。目的は明治法律学校(現・明治大学)、英吉利法律学校(現・中央大学)等の特別認可学校の受験準備として普通学を授けるためであった。特別認可学校とは、文部省が文官登用試験の特権を与えた私立学校のことである。したがって、

この認可校に入學すれば上級官吏への道がいち早く開かれる可能性があった。普通学としては英語・漢文の六科が用意された。同校の評議員には明治法律学校々長の岸本辰雄、教頭・宮城浩蔵をはじめ、各認可学校の中心人物が就任した。校長は平松福三郎であった。平松は安政五年(一八五八)三月、現在の三重県の武家に生まれ、上京、明治一五年一〇月に第一回生

として明治法律学校を卒業した。在学中より部長(生徒指導係)を勤めていたが、まもなく代言人となり、弁護活動に邁進した。卒業後も母校への思いが厚く、校誌『明法雑誌』の編集や発行に当たり、校友会の活動に尽力した。また条約改正にもなう三大事件の建白運動の際には、校友らと奔走することもあった。

ところが、開校まもなく同校は校名を「法學予備科」と改称した。つまりこのことにより、それまでは特別認可校への受験を目的としていたものが、明治法律学校の予備科となったのである。明治法律学校の予備科の源流である。そもそも法學予備校の生徒募集廣告には単に普通学を修めるものをも対象としていたので、普通学中心の予科へ移行しても、不自然なことではなかった。

同人は明治一一年七月一八日、現在の鳥取県鳥取市吉方二三番地に生まれ、地元の鳥取県立中学校、そして東京外国語学校(現・東京外国語大学)を卒業、富山・広島で教員をした後、渡米、アーマスト大学・ハーバード大学・エール大学大学院で英語学・英文学を修

学校を発掘する(その11)

ふたつの予備校

法學予備校と明治高等予備校について

等をさしている。このうち、最も合格者が多いのは圧倒的に高等学校であった。明治四〇年五月発行の『明治学報』第一一四号によれば、「入学者頗る多し」とあり、また翌年八月の同誌(第一二八号)には高等学校入学試験合格者は「比較的多数ヲ占メタル」とある。

そのため、同校は校外生制度を設け、遠隔地の青少年を対象に、通信教育をも行うほどであった。山崎寿春が明治大学の講師として採用されたのは同校開校四年後、明治四四年三月のことである。山崎はこの高等予備校でも受験指導をした(『駿河台学園七十年史』等)。そしてますます予備校教育に関心をもち、情熱をかたむけていくようになった。

学生相談室主催

バードウォッチングと豚汁を作り食べる会

日時：2005年12月11日(日)
 9:30~16:00 ※雨天決行

場所：明治大学生田校舎周辺

参加費：500円(昼食つき)

募集：25名(先着順)

受付：11月28日(月)12:00~

参加費持参のうえ、各地区学生課、国際交流センター、各地区留学生談話室、各地区学生相談室へ

問合せ：学生相談室
 (駿河台) 03-3296-4217
 (和泉) 03-5300-1178
 (生田) 044-934-7619

文化プロジェクトを終えて

第2回明治大学文化プロジェクト

プロデューサー 山本 康之



明治大学文化プロジェクトのプロデューサー。明治大学にはいろいろな学生がいると思いますが、文化プロジェクトのプロデューサーをやったことがある学生は今のところ僕唯一人です。誰もやったことがないことをやるということがどれだけ難しいことか、僕は今回のプロジェクトで学ぶことができました。

確かに僕は昨年の文化プロジェクト第1回『ヴェニス』の商人で制作チーフという立場にあったので、プロデューサーの仕事が全くの初体験と言いつてもありません。しかしヴェニスの時は30人しかない組織だったのが、今年のマクベスは倍以上の70人の組織となり、その意識統一には苦心しました。これが外部の劇団なら結果を出すことに集中すればいいですし、またサークルならばみんなが楽しめるように(それはそれでかなり大変だと思えますが...)運営していけばよいので、意識統一は比較的容易だと思えます。しかし文化プロジェクトは違いました。サークルの垣根はもちろん、学部、学年まで違う明大生が、ただマクベスを上演するというものに向けて集まって活動していくのです。当然何十人もの学生からなる集団です。外部的な組織化は思いませんでした。外的な組織化は思ったよりも容易に達成できました。

しかし内的な組織化は最後の最後まで達成できたとは言いがたいです。今思うと当たり前のことのように思われますが、全く違ったバックグラウンドを抱えた学生が集まっているので、意識を完璧に統一できるなんて不可能だったのではと

思っています。

何かに向かって集団で作っていくことは、できる限り意見をすりあわせる必要があります。時には衝突もありました。お互い本気なので、当然前です。しかしながら、そんなときにアドバイスをしてくれる先輩もいまませんにせ文化プロジェクトのプロデューサーは僕が初めてなので、自分ですら、だから僕は自分で考えて、自分で実行しなくてはなりません。また自分が行なったことが前例となってしまうことも少し怖かったです。

しかし、できる限り皆の意見の方向性をすりあわせるために奔走したあの日々こそ、文化プロジェクトの掲げる一つである「コミュニケーション能力の向上」にまさに必要なものではないかと感じています。

最後に文化プロジェクトは本当にいろいろなことを僕に教えてくれました。問題を発見するための物事を観る力、意見を統一するためのコミュニケーション能力、責任者として何かを判断することの怖さなど、他にもたくさんありますが、他ではできない素晴らしい経験ができ、自分は本当に恵まれていると感じています。

そしてそんな場を提供してくださった大学に感謝をしたいと思えます。(文学部3年)



観客を見送る学生



壮大なセットと衣装



学生による入場受付

奇跡のマクベス

法学部長 土屋 恵一郎

時に明治大学に奇跡が起こる。9月16日と17日、アカデミーホールで公演があったシェイクスピアの『マクベス』がそれであった。法学部特別招聘教授である俳優の原田大二郎さんが監修し、明治大学文化プロジェクトとして上演された公演であった。約2000人の観客が集まった。演出も俳優も学生である。文学部の学生を中心に多くの学部から参加している。

私はこの『マクベス』を翻訳した松岡和子さんと一緒に見た。松岡さんと私は25年ほどの長いつきあいになる友人である。演劇評論家としてもトップクラスの人だ。今の演出家でまがいなく世界的評価を受けている蜷川幸雄のシェイクスピア演出では全て彼女の翻訳が使われている。当然に、彼女の批評は現代日本の演劇がスタンダードになっている。その松岡さんが、一幕

を終わって私の方を見て「やるじゃない」と言った。私も同じ気持ちだった。公演が終わってからは、御茶の水駅前のレストラン「ミロ」で私たちはビールで祝杯をあげた。最近のマクベスで良かったのは「蜷川マクベス」での唐沢寿明だったけれど、今日のマクベスはそれに匹敵するとまで松岡さんは言った。全てが良かった。こんなことがあるのかと思った。だからそれは奇跡なのだ。しかしこの奇跡は、確実に学生たちをシェイクスピアの世界と結びつけ、人生のさまざまな時にこの日のことを思いおこさせることだろう。これ以上の大学教育があるだろうか。こんな奇跡のマクベスにかかわったということが、学生を支えつづけるにちがいない。松岡さんは別れぎわに言った。「ビバ・シェイクスピア! ビバ・明治!」



▶原田大二郎特別招聘教授が監修



▶3回の公演で約2000人を動員

明大ニュース

映画会の異才 故岡本喜八氏に特別功労賞を贈呈

記念イベントを開催



明治大学は10月25日、映画監督の故岡本喜八氏(2005年2月

逝去、1943年専門部商科卒(写真)に明治大学特別功労賞を贈呈した。岡本氏の同賞受賞は、今年6月の故石津謙介氏(服飾デザイナー)に続き24人目。

贈呈式では、長吉泉理事長から岡本みね子氏(岡本喜八夫人、映画プロデューサー)に特別功労賞の賞状と記念のメダルが贈られた。挨拶に立ったみね子氏は「本日は岡本にすばらしい賞をいただき、岡本も天国で照れていると思う」と喜びを語った。

明大は3位 宇津野(政経4)がベストナイン

東京六大学野球

係者による記念講演とシンポジウム、ジャズピアノリストの山下洋輔氏によるコンサート、映画上映会が行われ、会場に詰め掛けた700名が故人を偲んだ。

第7週の東大に連勝して秋季リーグ戦の全日程を終了した明大は、勝ち点2の3位に終わった(優勝は法大)。

今季の明大は、開幕カードで慶大に連勝して幸先よく勝ち点1を挙げたものの、続く、法大、早大、立大ともに1勝2敗と勝ち点を伸ばせなかった。

アメリカンフットボール部 20年ぶりの甲子園ボウル出場なるか!?



エースRBの山崎公士主将(政経4)

[写真提供・明大スポーツ]

11月5日、東京・夢の島競技場で行われた早大との全勝対決を28-21で制し、明大が最終戦(対日体大)を残して関東大学1部リーグ戦Aブロックの1位を確定した。この結果、関西の優勝校と日本一を決める「甲子園ボウル」(12月18日)出場をかけて、

11月5日、東京・夢の島競技場で行われた早大との全勝対決を28-21で制し、明大が最終戦(対日体大)を残して関東大学1部リーグ戦Aブロックの1位を確定した。この結果、関西の優勝校と日本一を決める「甲子園ボウル」(12月18日)出場をかけて、

A・B両ブロックの上位2校で争う「クラッシュボウル」への進出が決定。明大が「甲子園ボウル」に出場することになれば、1985年以来20年ぶりとなる。

明治大学アメリカンフットボール部は創部71年目を迎える日本最古のアメリカンフットボールチーム。過去5回「甲子園ボウル」に出場しているが、日本一はまだ一度も達成していない。3年前の「クラッシュボウル」準決勝では、残り3秒でフィールドゴールを決められ、専大に7-10の僅差で競り負けた。今年チームの4年生は当時の1年生。最後の最後で一瞬のミスを思い知らされた経験を知る4年生が中心となり集中力のあるチームを作り上げた。

20年ぶりの「甲子園」を目指して、11月23日の準決勝(駒沢陸上競技場)で慶大(B2位)と対戦、勝てば決勝(12月4日・味の素スタジアム)で法大(B1位)と早大(A2位)の勝者と激突する。

東京六大学野球 2005 秋季リーグ戦勝敗表

(全日程終了)

大学	試合	勝	敗	分	勝点	勝率
法大	12	10	2	0	5	.833
早大	13	9	4	0	4	.692
明大	13	7	6	0	2	.538
立大	12	5	7	0	2	.417
慶大	11	4	7	0	2	.364
東大	11	1	10	0	0	.091

(政経4・大府)が明大からただ一人選ばれ、3回目(外野手)の受賞となった。

慶大に完敗

ラグビー・対抗戦

関東大学ラグビー対抗戦の対慶大戦が11月3日、東京・秩父宮ラグビー場で行われ、明大は7-48(前半7-17)と完敗し、開幕からの連勝は3でストップした。明



F.B河津周平(政経4) [写真提供・明大スポーツ]

演奏会だより

☆明治大学応援団吹奏楽部

パトン・チャイレーディング部

第53回定期演奏会☆

日時 12月9日(金) 17時30分開演、18時開演

会場 東京・江戸川区総合文化センター(JR総武線「新小岩駅」徒歩15分、JR総武線「小岩駅」南口よりバス「江戸川区文化センター前」下車徒歩1分)

入場料 500円

曲目 第一部 シンフォニックステージ「イーストコーストの風景」「アルプスの詩」ほか【第二部】ドリルステージ「FIRE STORM」

「青銅の騎士」ほか

問い合わせ 佐々木(電090-9307-4592)

☆明治大学声楽合唱団

第54回定期演奏会☆

日時 12月11日(日) 17時開演、17時30分開演

問い合わせ 明治大学マンドリン倶楽部(電090-8018-6466) 平日13時(17時)

大が慶大に41点差をつけられたのは戦後最多。終始FW戦で圧倒された明大は、前半12分にゴール前のスクラムを押し先制トライを許す。後半42分の最後のトライもスクラムから奪われるなど合計7トライを喫し、攻撃も後半は0点と完璧に抑え込まれた。

2005 関東大学ラグビー対抗戦日程

(11月12日現在)

月日	スコア	対戦相手	時間	会場
9 25	○24-16	日体大	(14:00)	熊谷
10 2	○47-17	筑波大	(14:00)	日立
10 9	○68-34	青学大	(14:00)	松本
11 3	●7-48	慶大	(14:00)	秩父宮
11 13		立大	(14:00)	秩父宮
11 19		帝京大	(14:00)	秩父宮
12 4		早大	(14:00)	国立

会場 東京厚生年金会館大ホール(JR・小田急・京王線「新宿駅」徒歩15分、丸の内線「新宿御苑前駅」徒歩5分、都営新宿線「新宿三丁目駅」徒歩5分)

入場料 1000円(全席自由)

曲目 第一部 映画音楽集【第二部】オペラ合唱曲集「アイダ」より【第三部】晩禱(セルゲイ・ラフマニノフ)

問い合わせ 星野(電090-9328-6182)

☆明大マンドリン倶楽部クリスマスコンサート 2005

日時 12月17日(土) 17時開演、18時開演

会場 東京・よみうりホール(JR山手線「有楽町駅」前)

入場料 2000円(全席指定)

受付開始日 11月21日

問い合わせ 明治大学マンドリン倶楽部(電090-8018-6466) 平日13時(17時)

“生田の彩り鮮やかに”

いく めい さい

11月18日～20日

第5回生明祭を開催!!

第5回 生明祭

- ◆開祭式 (18日)
毎年、独自の趣向(?)で生明祭の始まりを告げる開祭式。ピンゴ大会ほか、目玉企画、新企画の先取り情報などを紹介。
- ◆理工展 (18～20日)
生田で活動する理系サークルが加盟する理科部連合会主催の研究発表展示会。学生わかりやすく説明します。
- ◆芸人ライブ (20日)
『インパルス』『レイザーラモンHG』『ムートン』のお笑い芸人3組によるステージ。もちろん無料でご覧になれます!!
- ◆秋葉系ファッションショー～明治の電車男を捜せ!!
エルメスは誰だ!!～ (19日)
豪華賞品をかけた電車男顔負けの秋葉系ファッションショー。ショーのお手伝いにはエルメスも登場!! キター(°▽°)ー!!
- ◆借り物競争 (19日)
時間内に素早くお題のものを借りてきたチームの勝ち。豪華賞品がザクザク! 3人1組でメインステージ前に集まれ!
- ◆Be夢ライブ (18日)
オーディションにより選ばれた明大生バンドによる野外ライブ。ライブ中に出すキーワードを集めると素適な賞品が!
- ◆ミニゲーム (18～20日)
握力検定や携帯電話の早打ちなど、大人から子供まで楽しめる企画。誰でも気軽に参加して下さい!
- ◆フットサル大会 (18日)
去年好評につき今年もやっちゃいます! スーパープレーのオンパレード!! みんな応援に行こう!!
- ◆花屋 (18～20日)
花卉園芸部による花や手作りリースなどの販売。植物が好きな人はもちろん、植物に興味が無かった人もご来店ください。
- ◆農産物販売 (19・20日)
大学付属農場で収穫された農産物を格安で販売! 品切れ次第終了!!



▲▼2004年度生明祭風景▼



『生明祭』が11月18日(金)から20日(日)に生田校舎で開催される。今年度のテーマは「彩」。サークルやゼミによる研究成果の展示・発表をはじめ、模擬店、お笑いライブ、バンドライブ、フリーマーケットなど様々なイベントが行われるほか、生田ならではの花卉販売や農産物販売も予定されている。

「彩」

第5回生明祭実行委員会

委員長 大塚 和

今年の生明祭のテーマは「彩」です。みなさんはこのテーマをどう読みますか? 『サイ?』それとも『イロドリ?』ほかにありませんが、読み方をあえて指定しませんでした。今みなさんが読んだ読み方が今年のテーマです。10人いれば10人の読み方や考え方があると思います。そこで今年は、その一人ひとりの想いを大切にした生明祭にしたいということで、このようなテーマにしました。

今年の企画は、毎年恒例の人氣お笑い芸人によるライブや学生バンドによる「Be夢ライブ」、中央校舎で行われる「ニコンサー」やNHKロボットコンテストに出場したオートメーション研究部による展示などが行われる「理工展」など数多くのイベントがあります。中でも生明祭の最後を華やかにしめくくる、明治大学応援団によるエンディング

今年のもう一つの見所は、理系キャンパスならではの「エコ」です。今年も去年に引き続きエコ容器を使用します。今年は土に埋めて堆肥になるタイプにしました。そして今年から新たに設けられた装飾局では、廃品をリサイクルして学内を彩るなど、環境に配慮した学園祭を目指しています。

この他にも、サークルによる模擬店などもあり、普段とは違う明大生の姿を見ることが出来ます。ぜひ、友達、家族を誘って遊びにきてください。たくさんのお越しを心よりお待ちしております。(農学部3年)

「生明祭」に伴う休講のお知らせ (生田校舎)

- 11月17日(木)準備: 午後休講
- 11月18日(金)生明祭: 全日休講
- 11月19日(土)生明祭: 全日休講
- 11月20日(日)生明祭: 休業